

例会場 倉吉シティホテル2F TEL0858-26-6111

<http://www.east-rotary.jp>

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

E-mail: kurayoshi@east-rotary.jp

事務所 〒682-0023 倉吉市山根543-7 倉吉シティホテル3F TEL: 0858-24-6300 FAX: 0858-24-6301

令和7年4月3日(木) 第2638回 例会報告 No.2503

ソング 国歌・奉仕の理想

ゲストの紹介

- Hotel星空テラスせきがねチーフスタッフ 西村英恵様
- 倉吉青年会議所理事長:朝倉新二郎様と桜ずもう実行委員の皆様



「桜ずもう」のPR

会長時間

宇宙と人間の儚さ

田舎に住んでいた子どものころ、夜空を見上げては、宇宙の広がり思いを馳せていた。太陽や無数の星々を眺めながら、果てしない世界に憧れ、いろいろなことを空想していたものだ。

地球が誕生したのは、今から約46億年前のこと。もし、この長い歴史を1年(365日)に縮めて考えると、1日が126万年、1時間が5万2500年、1分が8750年、1秒が146年に相当する。そして、人間の一生は、たったの0.5秒しかない。まるで、一瞬の閃光のように儚い存在なのだ。

それほど短い時間しか生きられない人間だが、地球上のあらゆる動物の中で、唯一ここまで繁栄してきたのがホモ・サピエンスである。

縄文時代には約20万人だった人口は、弥生時代になると60万人へと3倍に増えた。農耕が始まり、食料の確保が安定したためだ。さらに時代が進むにつれ、社会制度が整い、人口はどんどん増加し、現在の日本には約1億2000万人もの人々が暮らしている。しかし、近年は結婚しない人が増え、少子化が進み、人口は減少傾向にある。

人間は、他の動物と比べても食の幅が広い。たとえば、チンパンジーは基本的に果実を食べているが、人類は狩猟採集の時代から肉を多く食べるようになった。狩猟採集民の食事のうち、肉の割合は29~79%にもなる。チンパンジーが森の果実に頼るのに対し、人間は食べられるものを何でも取り入れ、環境を切り開きながら生きてきたのだ。

しかし、現代の肉食文化は深刻な環境問題を引き起こしている。畜産業では、森林を伐採して牧場を作り、大量の水を使用する。さらに、家畜のゲップによって大量のメタンガスが発生し、温暖化の一因となっている。人類は地球環境を大きく変えてしま

った。そして、このままの生活を続ければ、46億年かけて生まれた地球が、人間の手によってほんの一瞬で滅びてしまうかもしれない。そう思うと、夜空に輝く星々を見ながら、改めて地球の未来について考えずにはいられない。

幹事報告

- ロータリーレート 2025年4月=1ドル150円
- 財団室NEWS 4月号
- コーディネーターNEWS 4月号
- パキスタンでのポリオワクチン投与活動(2026年1月)参加者募集
- ロータリーの友 4月号
- ガバナー月信 第10号
- 本日例会終了後、「戦略計画委員会」があります。

新本次年度幹事報告

- 次年度(2025-26年度)の委員会編成表を配布しています。ご査収よろしくお願いいたします。

委員会報告

- 前畑雑誌委員長より ロータリーの友4月号の紹介

○出席報告

会員数 49名
出席会員 28名 欠席会員 18名
免除会員 3名
本日出席率 60.87%

○スマイル報告

- ・藤井武親会長・向井康英幹事・中野雅斗会員・磯江淳会員:Hotel星空テラスせきがね 西村英恵様をお迎えして
- ・津村佳英会員:先週のクラブフォーラム(国際奉仕)には多数ご参加をありがとうございました。
- ・酒井義人会員:配偶者誕生日祝いをいただき
- ・森田純一会員:皆出席賞をいただき
- ・大江稚乃会員:寒暖差の大きい日が続きますので皆様ご自愛ください。
- ・欠席6件、早退2件

卓話



講師:Hotel星空テラスせきがね
チーフスタッフ西村英恵様

閉会